兵庫県立明石南高等学校
77 回生年次通信　No.6
2022 年 6 月 1 日発行

中間考査講評

各教科の先生方より、中間考査の結果についての講評とこれからどのように勉強していけばよいかアドバイスをいただきました。自分の勉強のやり方で不十分なところはどんどん改善して期末考査に臨んで下さい。

今月は産業社会と人間の時間に皆さんの将来の進路実現に向けての２年次での文理選択（コース選択・科目選択）についての説明を行います。また小論文の基礎についても学習します。就職や大学等の入試はまだまだ遠い先のように皆さんは感じていると思いますが、あっという間に３年次を迎えます。その時に自分の実力不足で希望の進路を諦めることのないように今からしっかり勉強していきましょう。

科目	平均点	結果講評と勉強法のアドバイス等
現代の国語	23.7 (50 点満点)	①全体について 思っていたより、点数が取れていません。今回の考査はおそらく高校３年間のうちでもっとも簡単な考査です。次からはどんどん難しくなるということを頭において真剣に学習に取り組みましょう。まず問題文を正確に理解しましょう。聞かれていることに答えていない人・答え方が間違っている人が多くいました。思い込みで解答してはいけません。 ②知識・技能について 漢字の学習が不十分な人が多かったように思います。知識・技能はやった分だけ点数が取れる部分です。漢字は読みと意味を確認しながら覚えてください。 ③思考・判断・表現 記述部分の解答に関しては、答えがわかっていても、正しい表記ができないために減点された人が多くいました。 思考・判断・表現については、一朝一夕では伸びません。今回の結果について自分なりに分析しておきましょう。
言語文化	19.6 (50 点満点)	今回の考査範囲は古文・漢文の基礎の基礎に当たる部分です。残念ながら十分に学習に取り組めている人はごく少数だったように思います。文法事項については「覚えるまで何度も取り組む」のが当たり前です。１回解いたら終わり（しかも丸付けはテキトー。間違っていても〇になっている人多数。）、テスト前に見直しておこうかなー。程度の人が多かったのではないかと思うほど悲惨な結果でした。確かに、授業時間中では問題に取り組む時間が十分にとれたとは言えません。しかし、そんなことを言っていては、今後の学習でも大いに困ります。気持ちを改善してください。 **言語文化の自分の担当の先生の名前を覚えてください。**
歴史総合	68.1	平均点は高く、基本的な学習はできていると思います。授業でテーマについて問題意識をもって考えていく、示された資料を読み込んでいくことが大切です。授業では受け身になるのではなく、歴史的事象の因果関係を考えていくように心がけましょう。その単元が終わったらサブノートの問題を解いていきましょう。
数学Ⅰ	58.7	知識 65 点、思考・判断・表現 35 点で出題した。知識の問題は比較的よく取れており平均得点率は 64%であった。しかし、思考・判断・表現の平均得点率は 48%しかなく、この辺りの得点 UP を今後期待したい。なぜその計算をするのか？を常に考えながら課題に取り組んでほしい。今後の数学の考査では、何となくわかった気になっているだけでは得点を取ることが難しくなる。曖昧個所を減らし，他人に説明できるくらいまで取り組んでほしい。
数学Ａ	74.6	知識 70 点、思考・判断・表現 30 点で出題した。知識の問題はよく取れており平均得点率は 79.3%であった。思考・判断・表現の平均得点率は 63.6%であった。一番最初の問題は GW 課題のレポートを意識して問題を作成したがよくできていた。数学Ａでは記号が多く出てくるが、１つ１つの記号の意味を確認しながら使いこんでほしい。マスターすれば、有能な道具になるだろう。次回の期末考査も、「P」、「！」、「C」の記号が出てくる。よく意味を理解して使ってほしい。（また、レポートでも作ろうかな…）
化学基礎	77.9	まずは周期表を最低２０番まで覚えましょう！ 今後の内容は周期表が覚えられていることが前提で進んでいきます。１学期は覚えなければいけない用語がたくさんあります。まだ、英語でいうところのアルファベットを覚えている段階です。覚えてください。今習っている内容は日常生活での必要さを感じにくいですが、今後習っていく内容がわかると生活をより楽にすることが増えるので、ぜひ頑張りましょう。 今回、「元素記号で答えよ。」「原子番号で答えよ。」などの問題文の指示まで見ずに解答してしまった人が多かったように思います。とてももったいないミスなので、次は同じミスを繰り返さないようにしてください。

英語コミュニケーションⅠ	70.0	今回の考査は教科書・ベーシックノートからの出題でした。授業で学習した内容や取り組んだ活動の確認といった意味合いの出題内容でした。したがって平均点も高くなりました。今後の考査では英単語帳や応用問題（模試の問題など）も出題する予定です。難易度が少しずつ上がっていきますので毎日コツコツ英語学習に取り組んで下さい。採点していて以下のようなケアレスミスが非常に気になりました。 ●（1）、（2）の問１➡文中より指示された意味の単語を抜き出す問題でしたがスペルの写し間違いが多数ありました。 ●（1）の問７の１～４➡文頭が大文字になっていない解答が多数ありました。配点２点なので減点しています。 ●スペルミスが多数ありました。（1）の問７の５➡breakfast を break fast と２語のように書かないこと。逆に every day（毎日）を everyday と１語で書かないこと。また because ですが a が o になっているものも多数ありました。何故だかわかりませんが because の直後にコンマ(,)をつけている人が非常に多かったです。このコンマは不要です。 ※everyday とすると「毎日の」という形容詞になってしまいます。 次に今後の英語学習で大切なことをいくつかあげます。 ●音読➡英語学習で音読は非常に大切です。授業中にいくつか方法を紹介しましたが、教科書の QR コードを活用して家庭でも音読にしっかり取り組んで下さい。 ●知識・技能➡語彙力をどんどん高めていきましょう。特に意味のわかる語や熟語（イディオム）を増やしましょう。また最小限の文法用語を理解していることが重要です。授業中に学習した文法事項は参考書 EARTHRISE を使って復習しましょう。 ●思考・判断・表現➡授業中のペアワーク等の活動は積極的に取り組めています。テストでも文法の間違いが多少あっても自分の意見を書こうとする姿勢に繋がっていると思います。この姿勢を継続しましょう。 ●将来的には長い英文を読む必要があります。予習の際には Part ごとではなく Lesson 全体を読むように心がけましょう。
論理・表現Ⅰ	63.8	●知識・技能 ⇒ 今回の範囲は、５文型と時制（ 現在形・過去形・進行形・未来形 ）でした。 <u>文型</u>に関しては、難しく感じた人が多いようです。英文は SV で始まるということをまず覚えてください。その上で、SVC や SVOC で使われる動詞を覚えれば、少しずつ区別がつくようになると思います。 <u>時制</u>に関しては、①現在形…主語が３人称単数（he / she / it など）の場合は〈 原形 ＋(e)s 〉になります。 ②過去形…規則変化であれば〈 原形 ＋ ed 〉ですが、不規則変化の場合は、leave → left のように、まったく違う形になります。不規則変化の動詞は地道に覚えてください。 ③進行形…〈 be 動詞 ＋ *doing* 〉ですが、be 動詞が抜けてしまう人がいます。 ④未来形…中学校の時に習ったよりも種類が増えています。使い分けられるようにしましょう。 ●思考・判断・表現 ⇒ LISTENING や WRITING の形式で出題しています。授業中のペアワーク等の活動も積極的に取り組めています。考査でも一生懸命書いているのはすごく好感が持てます。ただ、<u>人称代名詞</u>がきちんと使えていなかったり、<u>時制</u>が正しく使えていないことがあり、そうすると読み手に正しく伝わりません。知識・技能を高めていくと、表現の幅が広がりますので、英語のルールもしっかり身につけて欲しいと思います。